

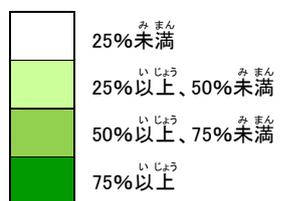
日本語能力試験Can-do自己評価リスト(JLPT Can-do)「聞く」

このリストは、「日本語能力試験の各レベルの合格者が、日本語でどんなことができるかと考えているか」を、受験者の自己評価調査の結果に基づいてまとめたものです。

日本語能力試験のシラバス(出題内容)ではありません。また、合格者の日本語能力を保証するものではありません。日本語能力試験が測る日本語能力や出題内容については、「認定の目安」等を参照してください。

このリストは、受験者やまわりの方々が「このレベルの合格者は日本語を使ってどんなことができそうか」というイメージを作るための参考情報としてご活用いただくことができます。

		N1	N2	N3	N4	N5
難 ↑ ↓ 易	1 政治や経済などについてのテレビのニュースを見て、要点が理解できる。					
	2 最近メディアで話題になっていることについての会話で、だいたいの内容が理解できる。					
	3 フォーマルな場(例: 歓迎会)でのスピーチを聞いて、だいたいの内容が理解できる。					
	4 思いがけない出来事(例: 事故など)についてのアナウンスを聞いてほしい理解できる。					
	5 仕事や専門に関する問い合わせを聞いて、内容が理解できる。					
	6 関心あるテーマの講義や講演を聞いて、だいたいの内容が理解できる。					
	7 学校や職場の会議で、話の流れが理解できる。					
	8 関心あるテーマの議論や討論で、だいたいの内容が理解できる。					
	9 身近で日常的な内容のテレビ番組(例: 料理、旅行)を見て、だいたいの内容が理解できる。					
	10 身近で日常的な話題(例: 旅行の計画、パーティーの準備)についての話し合いで、話の流れが理解できる。					
	11 標準的な話し方のテレビドラマや映画を見て、ほしい理解できる。					
	12 店で商品の説明を聞いて、知りたいこと(例: 特徴など)がわかる。					
	13 駅やデパートでのアナウンスを聞いて、ほしい理解できる。					
	14 周りの人との雑談や自由な会話で、だいたいの内容が理解できる。					
	15 簡単な道順や乗り換えについての説明を聞いて、理解できる。					
	16 身近で日常的な話題(例: 趣味、食べ物、週末の予定)についての会話がほしい理解できる。					
	17 簡単な指示を聞いて、何をすべきか理解できる。					
	18 先生からのお知らせを聞いて、集合時間、場所などがわかる。					
	19 店、郵便局、駅などで、よく使う言葉(例: 「いらっしゃいませ」「〇〇円です」「こちらどうぞ」)を聞いて、理解できる。					
	20 教室で、先生や友達の簡単な自己紹介を聞いて、理解できる。					



※各レベルの合格者が「できる」と考える割合を、4段階で示しています。割合の推計には「合格ライン付近の合格者」のみの回答結果を使用しています。詳しくは冒頭の「リストの作成について」を参照してください。

日本語能力試験Can-do自己評価リスト(JLPT Can-do) 「話す」

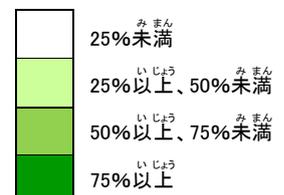
このリストは、「日本語能力試験の各レベルの合格者が、日本語でどんなことができるかと考えているか」を、受験者の自己評価調査の結果に基づいてまとめたものです。

日本語能力試験のシラバス(出題内容)ではありません。また、合格者の日本語能力を保証するものではありません。日本語能力試験が測る日本語能力や出題内容については、「認定の目安」等を参照してください。

このリストは、受験者やまわりの方々が「このレベルの合格者は日本語を使ってどんなことができそうか」というイメージを作るための参考情報としてご活用いただくことができます。

		N1	N2	N3	N4	N5
	1	関心ある話題の議論や討論に参加して、意見を論理的に述べるができる。				
	2	最近メディアで話題になっていることについて質問したり、意見を言ったりすることができる。				
	3	思いがけない出来事(例:事故など)の経緯と原因について説明することができる。				
	4	相手や状況に応じて、丁寧な言い方とくだけた言い方が使い分けられる。				
	5	最近見た映画や読んだ本のだいたいのストーリーを紹介することができる。				
	6	クラスのディスカッションで、相手の意見に賛成か反対かを理由とともに述べるができる。				
	7	準備をしていれば、自分の専門の話題やよく知っている話題についてプレゼンテーションができる。				
	8	友人や同僚と、旅行の計画やパーティーの準備などについて話し合うことができる。				
	9	アルバイトや仕事の面接で、希望や経験を言うことができる。(例:勤務時間、経験した仕事)				
	10	よく知っている場所の道順や乗り換えについて説明することができる。				
	11	準備をしていれば、自分の送別会などフォーマルな場で短いスピーチをすることができる。				
	12	店で買いたいものについて質問したり、希望や条件を説明したりすることができる。				
	13	電話で遅刻や欠席の連絡ができる。				
	14	身近で日常的な話題(例:趣味、週末の予定)について会話ができる。				
	15	相手の都合を聞いて、会う日時を決めることができる。				
	16	驚き、嬉しさなどの自分の気持ちと、その理由を簡単なことばで説明することができる。				
	17	自分の部屋について説明することができる。				
	18	趣味や興味のあることについて、話すことができる。				
	19	店、郵便局、駅などで、よく使われることば(例:「いくらですか」「〇〇をください」)を使って、簡単なやりとりができる。				
	20	自己紹介をしたり、自分についての簡単な質問に答えたりすることができる。				

※各レベルの合格者が「できる」と考える割合を、4段階で示しています。割合の推計には「合格ライン付近の合格者」のみの回答結果を使用しています。詳しくは冒頭の「リストの作成について」を参照してください。



日本語能力試験Can-do自己評価リスト(JLPT Can-do)「書く」

このリストは、「日本語能力試験の各レベルの合格者が、日本語でどんなことができるかと考えているか」を、受験者の自己評価調査の結果に基づいてまとめたものです。

日本語能力試験のシラバス(出題内容)ではありません。また、合格者の日本語能力を保証するものではありません。日本語能力試験が測る日本語能力や出題内容については、「認定の目安」等を参照してください。

このリストは、受験者やまわりの方々が「このレベルの合格者は日本語を使ってどんなことができそうか」というイメージを作るための参考情報としてご活用いただくことができます。

		N1	N2	N3	N4	N5
難 ↑ ↓ 易	1	論理的に意見を主張する文章を書くことができる。				
	2	思いがけない出来事(例:事故など)について説明する文章を書くことができる。				
	3	料理の作り方や機械の使い方などの方法を書いて伝えることができる。				
	4	自分の関心のある分野のレポートを書くことができる。				
	5	目上の知人(例:先生など)あてに、基本的な敬語を使って手紙やメールを書くことができる。				
	6	自分の送別会などでの挨拶スピーチの原稿を書くことができる。				
	7	学校や会社への志望理由などを書くことができる。				
	8	最近読んだ本や見た映画のだいたいのストーリーを書くことができる。				
	9	理由を述べながら、自分の意見を書くことができる。				
	10	体験したことや、その感想について、簡単に書くことができる。				
	11	知人に、感謝や謝罪を伝える手紙やメールを書くことができる。				
	12	自分の日常生活を説明する文章を書くことができる。				
	13	将来の計画や希望(例:夏休みの旅行、やりたい仕事)について簡単に書くことができる。				
	14	短い日記を書くことができる。				
	15	友人や同僚に日常の用件を伝える簡単なメモを書くことができる。				
	16	自分の家族や町などの身近な話題について簡単に書くことができる。				
	17	予定表やカレンダーに、短いことばで自分の予定を書くことができる。				
	18	誕生日のカードや短いお礼のカードを書くことができる。				
	19	簡単な自己紹介の文を書くことができる。				
	20	書類に、名前や国名などを書くことができる。				

※各レベルの合格者が「できる」と考える割合を、4段階で示しています。割合の推計には「合格ライン付近の合格者」のみの回答結果を使用しています。詳しくは冒頭の「リストの作成について」を参照してください。

